

2004年1月～2024年3月に本院の放射線科で骨軟部腫瘍に対して画像検査（単純X線写真, CT, MRI, 超音波, シンチグラフィー, PET-CT）を受けられた方へ

研究 骨軟部腫瘍の画像診断におけるテクスチャ解析の有用性の検討 の実施について

## 1. 本研究の目的および方法

2004年1月～2024年3月に当院で画像検査（単純X線写真、CT、MRI、超音波、シンチグラフィー、PET-CT）を受けられた骨軟部腫瘍の患者様が対象です。

カルテ情報および画像データを後方視的に解析し、画像診断の新たな手法を研究します。具体的には、テクスチャ解析という手法を用いて腫瘍のタイプを決定づける画像上の特徴がないか研究することで画像診断の精度を向上させることを目標としています。

研究実施期間は徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を経て所属機関の長より研究実施許可を得た日から2028年3月31日までを予定していますが、多くのデータを収集するため延長する場合があります。本研究は徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会で倫理的観点および科学的観点からその妥当性についての審査を受け、所属機関の長の許可を得て実施しています。

## 2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

情報：単純X線写真・CT・MRI・超音波・シンチグラフィー・PET-CTの画像データ、年齢、性別、病歴、診断名、治療法、治療に対する反応性などを過去のカルテや画像サーバから抽出して用います。氏名、生年月日などの個人を直ちに特定できる情報は削除して使用します。

試料：血液など人体から採取した試料を用いる予定はありません。

本研究では、得られた情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。ただ、将来的に腫瘍の画像診断に関連した別の研究に二次利用される可能性があります。この場合も個人を特定できる情報は削除した状態であり、適正な倫理審査を受けてから使用します。

## 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

## 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

## 5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 6. 研究責任者および連絡（問合せ）先

【研究機関】 徳島大学病院

【研究責任者】 放射線診断科 教授 原田雅史

【連絡先】 放射線診断科 医員 松下知樹 088-631-7173

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。